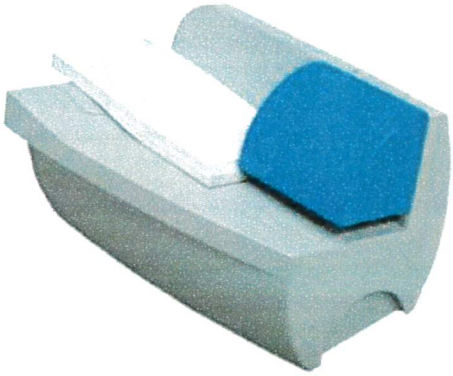
Model 3010
Letter Opener



Operators Manual

ご使用前に、本マニュアルをご一読いただき正しく、安全に機械をご利用ください。

*梱包材料は保管して置いてください・・・機械移動の際にご利用ください。

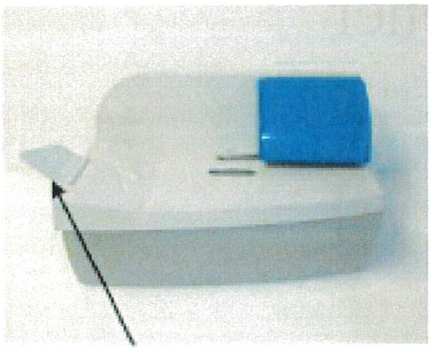
*機械を分解するようなことは決して行なわないでください。

電気トラブルや、機械へのダメージおよび身体にダメージを生じても弊社は一切責任を持ちません。

セッティング：

しっかりした事務机やテーブル上にセットしてください。

大きな封筒を処理する時は、左サイドの給紙台予備ホッパーを開いてご使用ください。



給紙台予備ホッパー

封筒の用意：

封筒開封に当たって、封筒がキチンと開封準備されないで処理しますと、内容物を損傷させる懸念があります。

封筒のサイズはバラバラでも、開封処理は可能ですが、下記事項を遵守してから作業してください。

以下のものはカッタ刃にダメージを与えますので必ず取り除いておいてください。

・ペーパークリップ

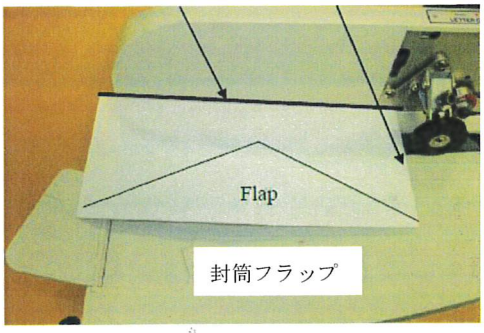
・ゴムバンド

・ホッチキスの針

オペレーション：

・ 図のように封筒フラップを手前にして給紙台にセットして、開封面がガイドプレートにしっかり当たるようにします。

・ 封筒の先端が給紙ベルトに触れていることを確認してください。

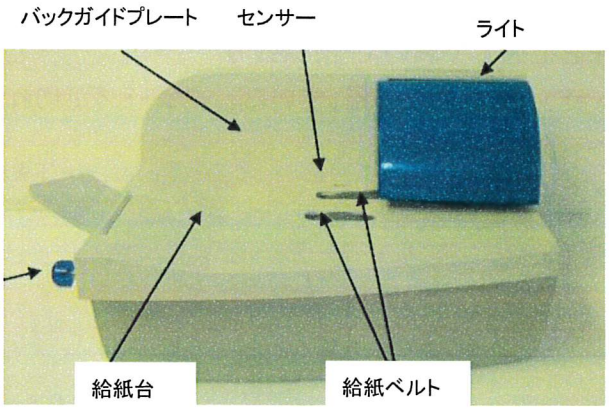


電源を入れて開封作業を開始してください：

・　電源コードを機械に取り付けて、電源プラグをコンセントにセットしてください。
・　電源スイッチを ON（1）にすると封筒の開封作業が開始されます。

・　オペレーションしている際は、髪の毛やネクタイなどがベルトに巻き込まれないようにしてください。
・　作業をしないときは電源を OFF（0）にしておいてください。

3010 のオペレーション：

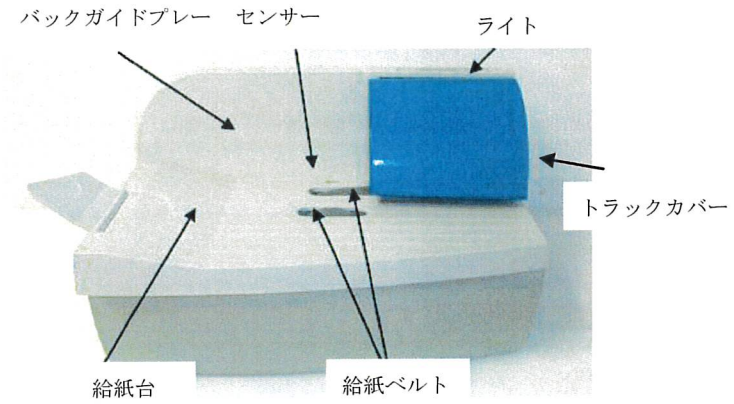


3010 レターオープナーの上面に、点灯ライト部があり、機会の動作状態を知らせます。
・電源を入れると左サイドのランプがグリーンに点灯します。
・封筒の先端が給紙ベルトにかかり、センサー部を覆うとセンサーが感知します。
・封筒先端がセンサー覆わないと、給紙は開始しません。

この段階で、機械スタートの準備が完了です。

大きな封筒：

大きな封筒の場合は、給紙延長ホッパー（受け）をご利用ください。



トラブルシューティングおよびメインテナンス

機械が動かない：

スイッチを入れても機械が動かないときは、以下の点をチェックしてください。
機械の上面にあるライト表示をチェックしてください。
（それぞれのライト表示の意味を把握しておいてください）

1. ライト点灯せず：青色のトラックカバーが外れている、フューズが切れている
2. グリーンライト：センサー不良
3. 赤色ライト点灯：ドライブベルト不良
4. 赤色ライト点滅： 封筒ジャム

4 箇所のライトの持つ意味を把握してください。

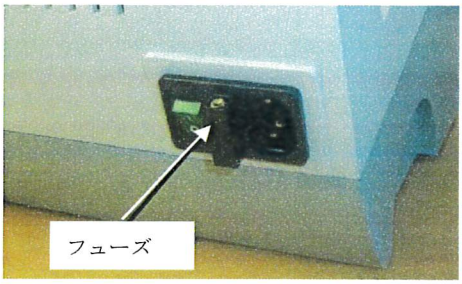
トラックカバー(青色)：

1. 電源スイッチを OFF にします。機械には封筒を積まないでおいてください。
2. ブルー色のトラックカバーが正しく取り付けられているかチェックしてください。カバーが少しでもずれて取り付けられていると、安全スイッチが機能して機械は作動しません。
3. メインスイッチを ON にしてください。

フューズ：

フューズは3A，250V仕様です。 フューズが外れていたり、飛んでいたりすると機械は作動しません。

1. スイッチをOFF にしてください。 封筒は積まないでおいてください。
2. 機械の電源ソケットから、主電源コードを外してください。
3. 電源ソケットの左にあるスライドトレイを外してください。
4. フューズを外してチェックしてください。フューズの中心にある一枚の薄い金属片が焼けていたり、損傷していたら、フューズを交換してください。
5. スライドトレイを元の位置に戻して、主電源コードを取り付けます。
6. スイッチをON の位置にします。



センサー：

封筒がセンサーを覆っていることをチェックしてください。センサーが封筒に覆われていないと、ライトはグリーン色になります。センサーが封筒を感知すると、ライトは赤色になります。封筒がセンサーを覆っていても、ライトがグリーンの時は販売代理店にご連絡ください。

ドライブベルト:

機械のモータ駆動音は聞こえているが、給紙ベルトが動かない場合、ドライブベルトが切れているか、外れている可能性が大です。 販売代理店にご連絡ください。

給紙ベルトのクリーニング：

通常の使用において、汚れやダスト類がベルトに付着しますので、定期的に給紙ベルトをクリーニングしてください。軽く水で湿らせたウエス等でベルトの表面を拭いてください。その後、ベルトが乾燥したのを確認して、開封作業を始めてください。

封筒ジャムの解除：

封筒がジャムしたら、以下のステップで封筒を取り除いてください。

1. 機械の電源をOFF にして、電源コードを外します。
2. 青色のトラックカバーを取り外します。(上に持ち上げてから引き出してください)
3. ジャムした封筒を排紙方向（機械の右側）から取り除きます。
4. トラックカバーを元の位置にキチンと戻します。

5. 電源コードを戻します。

注意：トラックカバーには安全スイッチがあります。カバーが正しく設置されていないと機械は動きません。

開封処理がイレギュラーまたは部分開封：
封筒が完全に開封されない要因は２～３ありますが、主要因は給紙不良と給紙ベルトの汚れです。給紙ランプの配置位置調整を行なって、給紙の状態を是正して給紙不良を解消してください。
極めてまれですが、カッティングナイフの調整が悪かったり、ナイフが磨耗していると正しくカットされませんので、この場合は販売代理店にお問い合わせください。

その他のトラブル：
その他の不具合が生じましたら販売代理店にご連絡ください。お客様で機械の修理を行なっても、この場合、弊社は一切責任を持てませんので、ご承知ください。

mediaComfort
メディアコンフォート株式会社

〒101-0061 東京都千代田区神田神保町 3-29 帝国書院ビル
本社 TEL :03-3514-1034 FAX:03-3514-1039
東京・福岡・大阪・名古屋・札幌

20150522 Ver2.0